

## 平成21年（2009年）の磐梯山の火山活動

仙台管区気象台  
火山監視・情報センター

地震活動、噴気活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過しました。

### 2009年の活動概況

#### ・地震や微動の発生状況（図1～2）

5月10日と9月19日に火山性地震が一時的に増加しましたが、その他の期間は低調な状態で経過しました。

4月12日、5月12日及び6月9日に振幅が小さく継続時間の短い火山性微動が観測されましたが、微動発生前後で火山性地震の増加はなく、噴気などの表面現象の状況にも特段の変化は認められませんでした。

#### ・噴気など表面現象の状況（図3）

裏磐梯（山頂の北約7km）に設置してある遠望カメラでは、山体北側火口壁からの噴気の高さは100m以下で、噴気活動は低調な状態で経過しました。

#### ・地殻変動の状況（図4～5）

GPS連続観測では、火山活動によると考えられる変化は観測されませんでした。

この資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平20業使、第385号）。

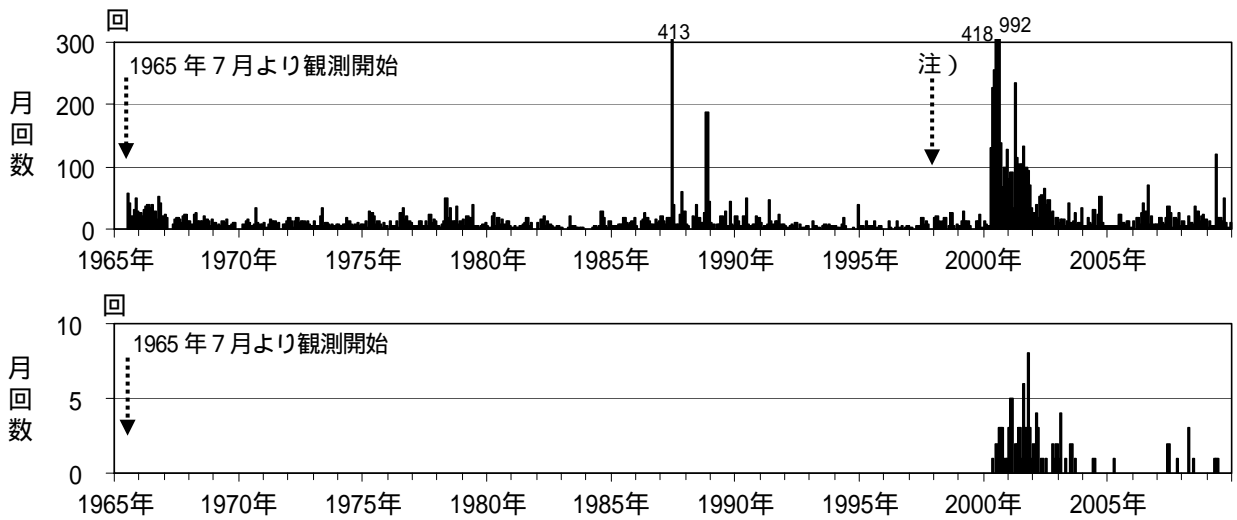


図 1 磐梯山 上段：月別地震回数(1965年7月～2009年12月)  
下段：月別微動回数(1965年7月～2009年12月)

注) 1998年より検測基準をS-P5秒以下からS-P2秒以下に変更しました。

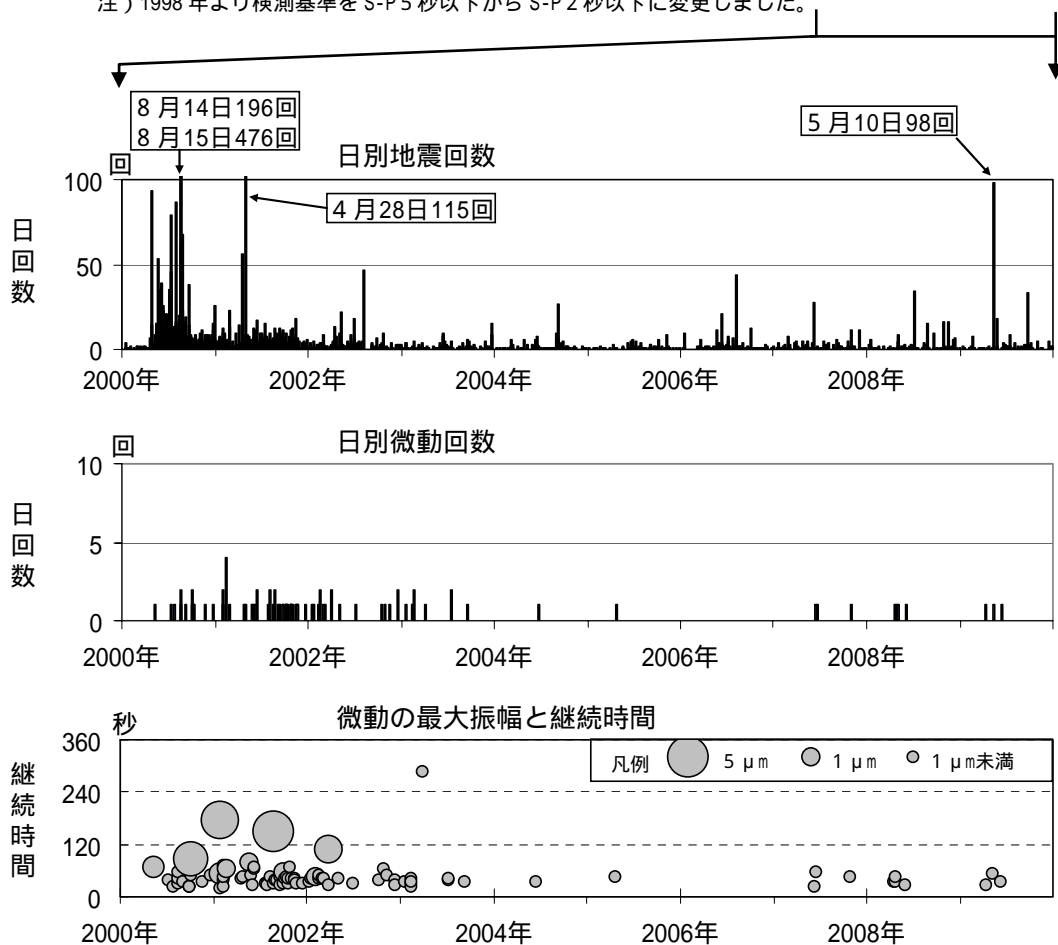


図 2 磐梯山 最近の地震と微動の活動経過図(2000年1月～2009年12月)

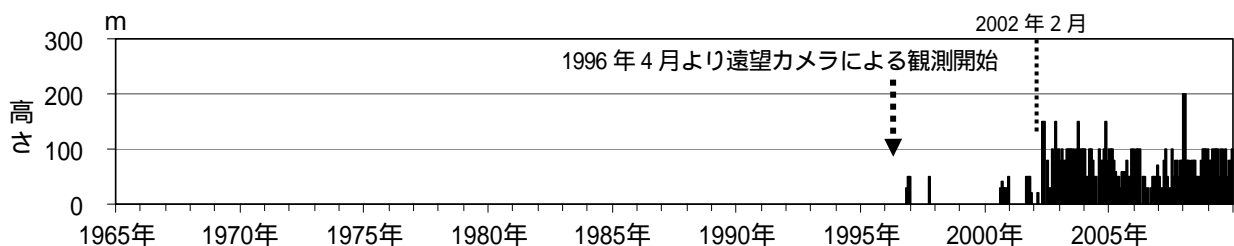


図 3 磐梯山 月最大噴気高(1996年4月～2009年12月)

2002年2月以前は定時(09時,15時)及び随時観測による高さです。  
2002年2月以後は全ての時間で観測したデータによる高さです。

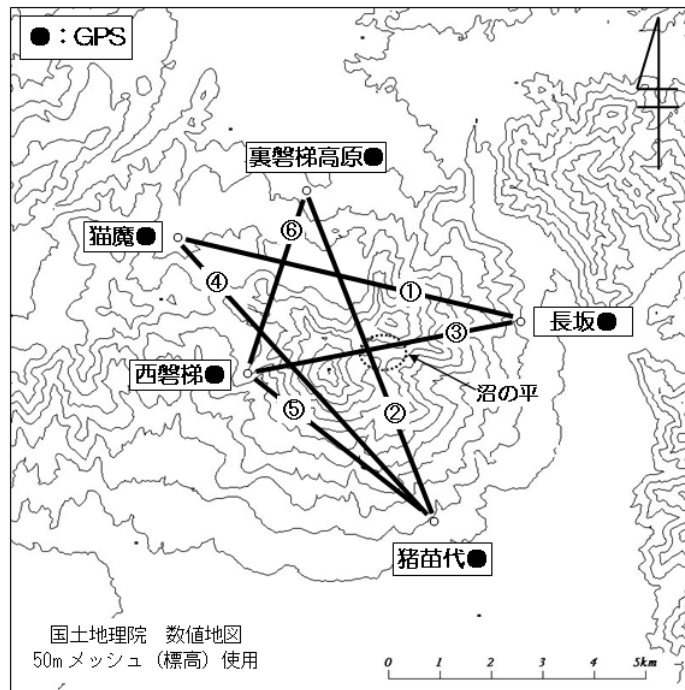


図4 磐梯山 GPS 観測点配置図

GPS 基線 ~ は図5の ~ に対応しています。

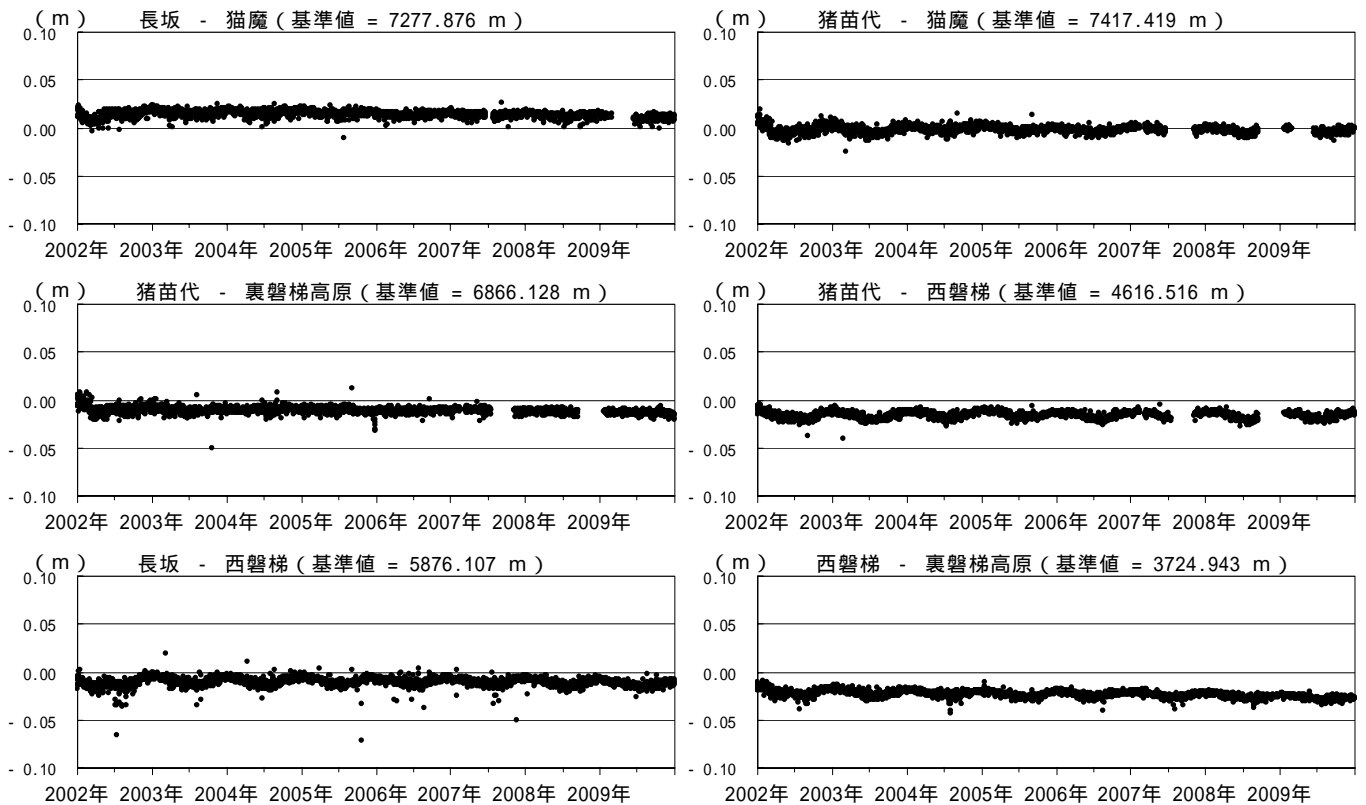


図5 磐梯山 GPS 基線長変化図 (2002年1月~2009年12月)

~ は図4のGPS 基線 ~ に対応しています。

グラフの空白部分は障害による欠測です。

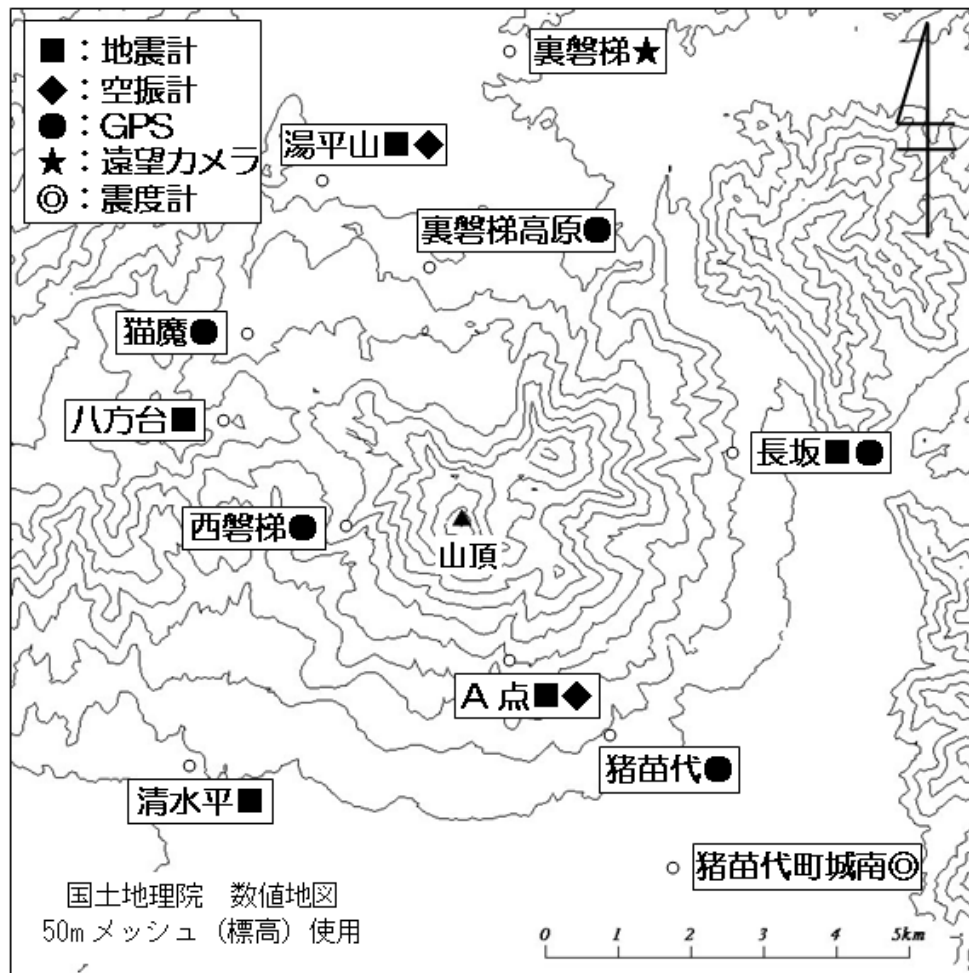


図6 磐梯山 観測点配置図

表1 磐梯山 気象庁観測点一覧

観測種類	地点名	位置			観測開始日	備考
		緯度	経度	標高 (m)		
地震計	A点	37° 35.04	140° 04.79	1000	1965.4.1	短周期 3成分 2000年11月2日：現在の場所に移設
	長坂	37° 36.84	140° 06.93	650	2005.12.8	短周期 3成分
	清水平	37° 34.78	140° 01.81	690	2000.10.11	短周期 3成分
	八方台	37° 36.78	140° 02.16	1260	2000.11.8	短周期 3成分
	湯平山	37° 38.59	140° 03.09	870	2000.11.9	短周期 3成分
空振計	A点	37° 35.04	140° 04.79	1000	2000.11.2	
	湯平山	37° 38.59	140° 03.09	870	2000.11.9	
GPS	長坂	37° 36.61	140° 07.17	613	2000.9.6	1周波
	裏磐梯高原	37° 37.93	140° 04.03	947	2000.9.8	1周波
	猫魔	37° 37.45	140° 02.35	1070	2000.9.7	1周波
	西磐梯	37° 36.02	140° 03.27	1189	2000.9.7	1周波
	猪苗代	37° 34.47	140° 05.71	697	2000.9.6	1周波
遠望カメラ	裏磐梯	37° 39.60	140° 04.80	810	1996.4.1	